

コロナ共存時代をどう生きるか

—仏教の教え「三密」とコロナ「三密」—

山本卓朗
未来構想PF 会長

3 か月も自粛すれば、という期待は空しかったようである。コロナについて多くの研究がなされ、私たちが少しは利口になった。しかし肝心のワクチンの見通しが立たない以上、忍耐強く戦いを継続するしかない。しかも、更に邪悪な新々コロナの誕生が避けられないことも歴史が教えてくれる。

まさに「コロナ共存時代」の幕開けである。

疲労困憊しておられる医療関係者には、心からのエールを送る以外にお手伝いできることはないけれど、私たちシニアがなすべきは、長年の智恵を活かして未来を考え構想することであろう。不幸にしてコロナに捕まれば重症化を免れない私たちは、「三密」を避ける行動でわが身を守りつつ、頭を使うことで貢献したいと思う。深刻な状況の中で未来を拓くために、コロナ騒ぎで良かったことを探すことから始めたい。テレワークが進み始めたが、国際比較をすれば我が国の導入遅れは歴然としており、国際競争力のためにも全力で拡大すべきテーマである。鉄道事業にすれば、通勤客の減少を招くから痛し痒しだが、コロナと共存するためにも、本格的に満員電車から脱皮する機会をとらえたい。さらにテレワークは、長年実行できなかった地方分散を後押しすることに繋がる。マスコミ報道によれば、故郷復帰を考える人々が増加しているとのこと。東京一極集中の危うさはコロナ禍でも実証されたし、再び地方分散に光があたるよう街づくり専門家の智恵に期待したい。もう一つ、今の段階で気が付いて良かったのは非常時の医療体制の脆弱さである。私たちは皆保険で、気安く病院通いをしている。その一方で、医療費の増大は深刻であり、病院は採算性の重視と効率化が求められてきた。つまり、ただでさえ忙しい平常時の医療体制では、パンデミックに対応出来ないことがはっきりしたわけである。コロナ共存に向け解決すべき最重要課題と思う。

さて「三密」について。ご存知の方も多いと思うが、「三密」という言葉は、特に空海の真言宗など密教の教えである。たまたまコロナ禍で、似て非なる「三密」が登場したことは偶然ながら感慨深いものがある。自粛を余儀なくされる中で、不安が増大するのは致し方ないが、SNS 中傷が拡大し、医療関係者への差別が顕在化するなどは、コロナ共存時代で最も避けるべき事態であろう。そういう意味で、仏教の「三密」の教えを知っておくのも悪くない。以下、私なりの意識である。

- 身密（しんみつ）・・・体と行動について。健康を保ち、他人をおもいやる行動に努める。
- 口密（くみつ）・・・言葉と発言について。感謝の気持ちを忘れず、他人を誹謗中傷しない。
- 意密（いみつ）・・・心と考えについて。落ち着いて考え、正しい情報を得て正しく判断する。

まちなかウォークابل

国土交通省 推進プログラム

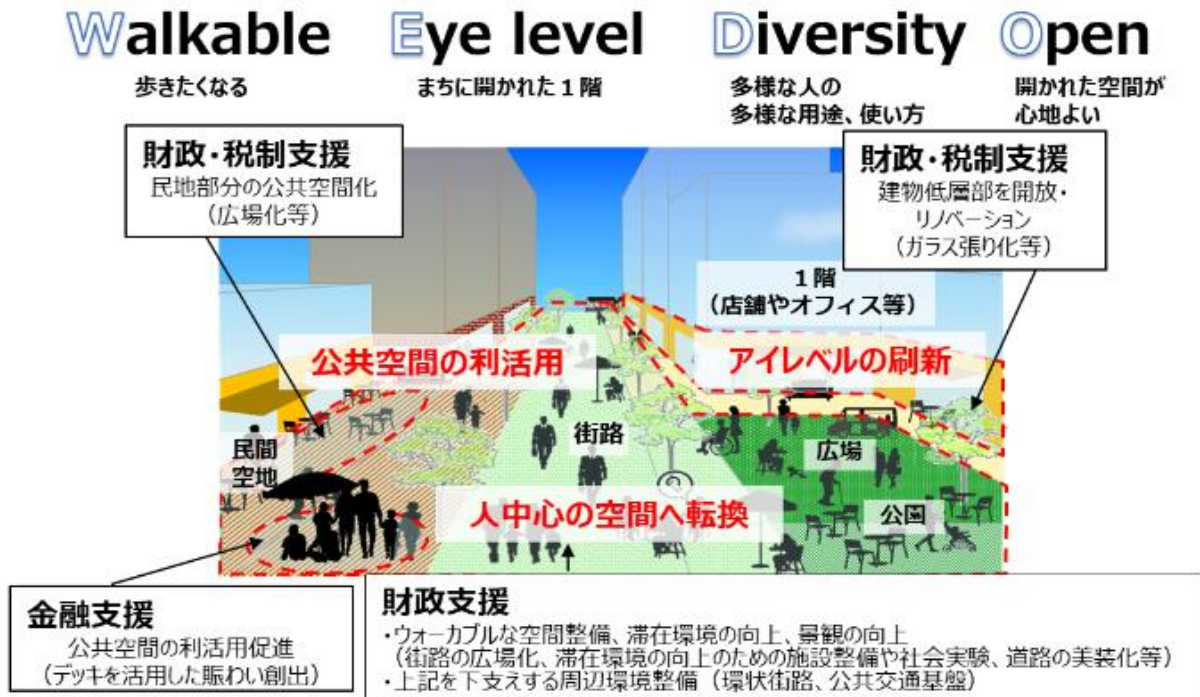
国土交通省は、市町村が歩行者中心の「まちなか」を整備するための新区域を設定できるようにする方針を固めた。街中の一定のエリアで、街路を広場にしたり、沿道の店舗などの1階部分を改修して開放感のある空間にしたりする場合、予算、税制両面で重点支援する。

国交省は市町村による街中のインフラ整備に関し、都市再生整備計画事業の交付金で必要経費の40%を手当てしている。各地で人口減少が進む中、車中心となっている街中を人が集まりやすい魅力的な空間に転換し、都市のにぎわいをさらに創出する必要があると判断した。

具体的には、市町村が新たに設定できる「**まちなかウォークابل区域**」で、歩道を広げる改修や芝生のある広場などを整備する場合、交付金の補助率を必要経費の2分の1に引き上げる。民間事業者が沿道の店舗などの1階部分をガラス張りにしたり、誰もが使える交流スペースに改修したりする際も2分の1を助成する。

税制面では、街路に面した民有地を広場として開放する場合、該当する土地と、そこに設置する芝生、ベンチといった償却資産について、固定資産税と都市計画税を軽減するなどの措置を講じる。官民一体で取り組みを進める考えだ。

○「居心地が良く歩きたくなる」空間のイメージ

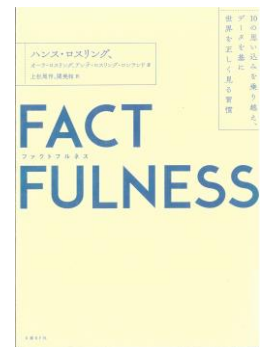


データを基に世界を正しく見る習慣

未来構想 PF 事務局

FACT FULNESS（ファクトフルネス）は、ビル・ゲイツが大絶賛し新入社員の希望者全員に贈ったことから世界で話題となっている。

冒頭、世界に関する13の質問が登場、やってみると正解率は低い。勘違いするのは、悲観的に見ようとする「ドラマチックすぎる世界の見方」が人間の本能として脳に組込まれているからだという。その本能を、世界は分断されていると思ひ込む「分断本能」、世界はどんどん悪くなっていると思ひ込む「ネガティブ本能」等々に類型化、勘違いを排し正しく判断するよう「**事実に基づく世界の見方**」ファクトフルネスを習慣づける道標。



■13の質問

あなたはどれほど世界のことを知っていますか。本著では、まず「世界の真実に関する」13問のクイズから始まる。これらの質問は、「頭の良し悪し」ではなく、あくまで「知識量」である。正解率の高い質問13を除くと、平均正解数は12問中たったの2問。全問正解者はおらず、全問不正解だった人はなんと15%もいた。何も知らないというより、みんなが同じ勘違いをしているといった方が近いかもしれない。

まず、なにはともあれ挑戦してみましょう。

質問1 現在、低所得に暮らす女子の何割が、初等教育を修了するでしょうか？

A 20% B 40% C 60%

質問2 世界で最も多くの人に住んでいるのはどこでしょう？

A 低所得国 B 中所得国 C 高所得国

質問3 世界の人口のうち、極度の貧困にある人の割合は、過去20年でどう変わったでしょう？

A 約2倍になった B あまり変わっていない C 半分になった

質問4 世界の平均寿命は現在およそ何歳でしょう？

A 50歳 B 60歳 C 70歳

質問5 15歳未満の子供は、現在世界に約20億人います。国連の予測によると、2100年に子供の数は約何人になるでしょう？

A 40億人 B 30億人 C 20億人

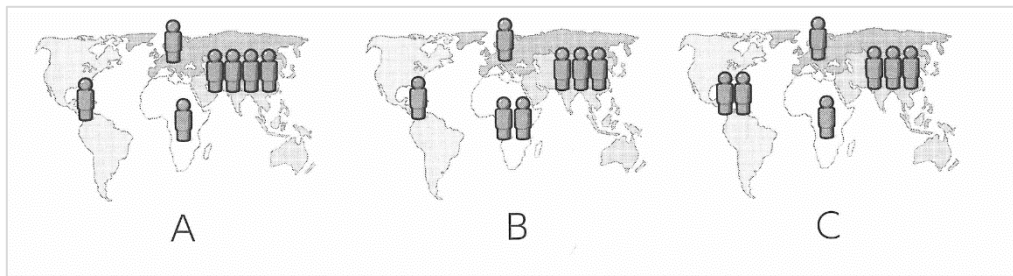
質問6 国連の予測によると、2100年には今より人口が40億人増えるとされています。人口が増える最も大きな理由は何ですか？

A 子供（15歳未満）が増えるから B 大人（15歳から74歳）が増えるから
C 後期高齢者（75歳以上）が増えるから

質問7 自然災害で毎年亡くなる人の数は、過去100年でどう変化したでしょう？

A 2倍以上になった B あまり変わっていない C 半分以下になった

質問8 現在、世界には約70億人の人がいます。下の地図では、人の印がそれぞれ10億人を表しています。世界の人口分布を正しく表しているのは3つのうちどれでしょう？



質問9 世界中の1歳児の中で、なんらかの病気に対して予防接種を受けている子供はどのくらいいるでしょう？

- A 20% B 50% C 80%

質問10 世界中の30歳男性は、平均10年間の学校教育を受けています。同じ年の女性は何年間学校教育を受けているでしょう？

- A 9年 B 6年 C 3年

質問11 1996年には、トラとジャイアントパンダとクロサイはいずれも絶滅危惧種として指定されていました。この3つのうち、当時よりも絶滅の危機に瀕している動物はいくつでしょう？

- A 2つ B 1つ C ゼロ

質問12 いくらかでも電気が使える人は世界にどのくらいいるでしょう？

- A 20% B 50% C 80%

質問13 グローバルな気候の専門家は、これからの100年で、地球の平均気温はどのようになると考えているでしょう？

- A 暖くなる B 変わらない C 寒くなる

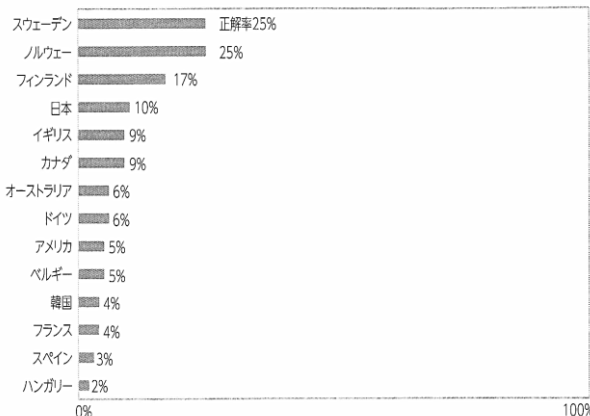
【*正解は最終ページ事務局通信欄に】

いかがでしたか。

以下に2問の国別正解率を示すが、正解率の平均は、質問3が7%、質問9が5%であった。

質問3の正解率

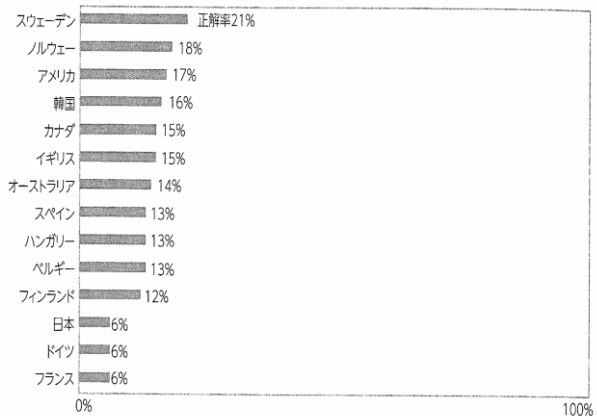
世界の人口のうち、極度の貧困にある人の割合は、過去20年でどう変わったでしょう？
(答え: 約半分になった)



出典: Ipsos MORI[1], Novus[1]

質問9の正解率

世界中の1歳児の中で、なんらかの病気に対して予防接種を受けている子供はどのくらいいるでしょう？
(答え: 80%)



出典: Ipsos MORI[1], Novus[1]

■ドラマチックすぎる世界の見方

著者によると、クイズで最もネガティブで極端な答えを選ぶ人が多いのは「ドラマチックすぎる世界の見方」が原因だという。

人間の脳は、何百万年にもわたる進化の産物であり、わたしたちの先祖が少人数で狩猟や採集をするために必要だった本能が脳には組み込まれている。差し迫った危険から逃れるために一瞬で判断を下す本能、唯一の有効な情報源だったうわさ話やドラマチックな物語に耳を傾ける本能。これらの本能は数千年も前には役立ったかもしれないが、今は違う。瞬時に何かを判断する本能と、ドラマチックな物語を求める本能が、「ドラマチックすぎる世界の見方」と「世界の真実」について誤解を生んでいる。

ドラマチックな本能は、人生に意味を見出し、毎日を生きるために必要不可欠だ。けれども、ドラマチックな本能を抑えるべきだ。さもなければ、ドラマチックな物を求めすぎるあまり、ありのままの世界を見ることはできない。何が正しいのかも分からなくなる。

■ドラマチックすぎる世界の見方を10の本能に類型化

分断本能・・・何事も2つのグループに分けて考えたがる。

ネガティブ本能・・・人は誰しも、物事のポジティブな面よりネガティブな面に注目しやすい。

直線本能・・・グラフの将来線はまっすぐになるだろう、という思い込み。

恐怖本能・・・危険でないことを、恐ろしいと考えてしまう思い込み。

過大視本能・・・ひとつの数字を見て大きさや割合を勘違いし、一つの実例を重要視し過ぎる。

パターン化本能・・・ひとつの例がすべてに当てはまる、という思い込み。

宿命本能・・・すべてはあらかじめ決まっている、という思い込み。

単純化本能・・・世界はひとつの切り口で理解できる、という思い込み。

犯人捜し本能・・・誰かを攻めれば物事は解決する、という思い込み。

焦り本能・・・いますぐ手を打たないと大変なことになる、という思い込み。

結言；10の思い込みを乗り越え、データを基に、世界を正しく見る習慣を

ファクトフルネスの大まかなルール

1. 分断本能を抑えるには…



大半の人がどこにいるかを探そう

2. ネガティブ本能を抑えるには…



悪いニュースのほうが
広まりやすいと覚えておこう

3. 直線本能を抑えるには…



直線もいつかは曲がることを知ろう

4. 恐怖本能を抑えるには…



リスクを計算しよう

5. 過大視本能を抑えるには…



数字を比較しよう

6. パターン化本能を抑えるには…



分類を疑おう

7. 宿命本能を抑えるには…



ゆっくりとした変化でも
変化していることを心に留めよう

8. 単純化本能を抑えるには…



ひとつの知識がすべてに
応用できないことを覚えておこう

9. 犯人捜し本能を抑えるには…



誰かを責めても
問題は解決しないと肝に銘じよう

10. 焦り本能を抑えるには…



小さな一歩を重ねよう

NEWS

■ニュースなことば

【ディスパッチャー】

航空機のフライトプラン（飛行計画）を作成し、地上にしながら24時間態勢でフライトを見守る航空会社に所属する専門官。最新の気象、各地の空港の風向や風速、設備の不具合、その他さまざまな情報をまとめ、最も安全で効率のよい飛行ルートや高度を一番ごとに選び、積み込む燃料の量を計算し飛行ルートを完成させる。

ディスパッチャーは地上のパイロットとも呼ばれ、欠航の判断も重要な仕事である。類似の職業に「航空管制官」があるが、こちらは地上から航空機内のパイロットに対して離着陸の許可や滑走路への誘導を行い、空の交通整理を行っている。

数字は語る【7,583】

文部科学省の発表では、2002～17年度に廃校となった公立小中高校は7,583校（特別支援学校などを含む）にのぼり、建物が残る6,580校のうち、約1,300校は「空き家」のままだという。廃校は過疎地域に限ったことではなく、都心やベッドタウンでも起きており、近年マンションが林立するエリアなどいずれば同じ運命をたどるかもしれない。

■シビルNPO連携プラットフォーム（CNCP）が会報 第75号を発行

◇シリーズ「分かり易い土木」 第3回 橋の種類

◇巻頭言 “検体採取用綿棒”すら足りなくて大丈夫かな？PCR検査「1日2万件体制」を

実現したとの厚労省発表に医療現場から疑問の声 元金沢大学大学院教授 世古一穂

◇コラム コロナ禍で感じた日本の脆弱さーそしてこれからの土木ーCNCP代表 山本卓朗

◇オピニオン 高速道路上で停止させる行為を「危険運転」に法改正

特定非営利活動法人 道路の安全性向上協議会 専務理事 吉川良一

◇身近な土木遺産シリーズ 時を紡ぐ美しき隧道 フォトライター 雲林院ゆみ

◇部門活動紹介 土木学会連携部門 土木のインタープリンター メトロ設計顧問 田中 努

◇緊急企画 紙上ワークショップ “With コロナ”のシビルNPOを考える 意見募集案内

*詳細はCNCP事務局にお尋ねください。Email: info@npo-cnep.org HP: <http://npo-cnep.org>

■最近の気になるニュース

岩井有人さん（JR東日本）のFacebookより抜粋

① JR東、時間帯別運賃を検討（07.08）

JR東日本の深沢社長は7日の会見で「ダイヤや運賃などの見直しを検討している」と述べ、時間帯別の運賃など柔軟な体系を考える方針を示した。新型コロナウイルスの流行による旅客利用の低迷が背景にある

② 新気候変動踏まえ、防災インフラ整備を (07.01)

小泉環境相と武田防災相は、地球温暖化のリスクを踏まえた今後の防災インフラの整備について共同メッセージを発表。これまでの元に戻す「原型復旧」ではなく、自然の力など地域の実情に合わせた「適応復興」の考えを新たな選択肢として示した。

③ 脱炭素の柱に「水素」(07.09)

欧州連合（EU）の欧州委員会は8日「水素戦略」を公表した。燃焼しても温暖化ガスを排出しない水素を脱炭素計画の中心に据え、運輸や産業でも排出ゼロをめざす。景気浮揚にもつなげる。世界での脱炭素競争をリードする考えだが、コストが課題。

- ・職場の飲み会誘われても「断る」過半数 (07.14)
- ・「GoTo」旅行補助、7月22日開始 (07.11)
- ・週1回「テレワークの日」(06.30)
- ・政宗公、仙台駅に帰ってきた！(06.28)
- ・京浜東北線のワンマン運転検討(06.28)
- ・リニア工事、静岡県とJR東海のトップ会談が平行線、着地点見えず(06.27)
- ・首都機能の分散、自民党有志議員による議論再燃(06.26)
- ・高輪をSDGs(持続可能な開発目標)の先進地に、JR東日本(06.25)
- ・日本のギグワーカー100万人増(06.24)
- ・東日本大震災復興の象徴、最終工程完了(06.22)
- ・大学の特許収入、米は日本の22倍(06.22)
- ・5月訪日客は最小の1700人、中国わずか30人(06.18)

今月の国際比較データ

① **世界の都市の監視カメラ数**

出典：朝日新聞グローブ 2020.07.05

英国比較サイト Comparitech が発表した監視カメラ（CCTV）の都市人口1,000人当たりの台数。監視国家と呼ばれる中国がトップ5を独占。調査結果を分析したところ、監視カメラの数と安全性の相関関係は弱く、監視カメラ数を増やしたからといって必ずしも街の安全性が高まることはないという。ちなみに安全都市ランキング1位の東京は0.65台で77位、2位のシンガポールは15台で11位であった。

中国は犯罪抑止というより、「天網（スカイネット）」と呼ばれる社会監視システムの強化だ。監視カメラの映像とAIによる画像解析により、中国国内にいるすべての人々の身元を特定するシステムで、2020年度中に全土での導入を目指しており、海外への輸出も噂されている。

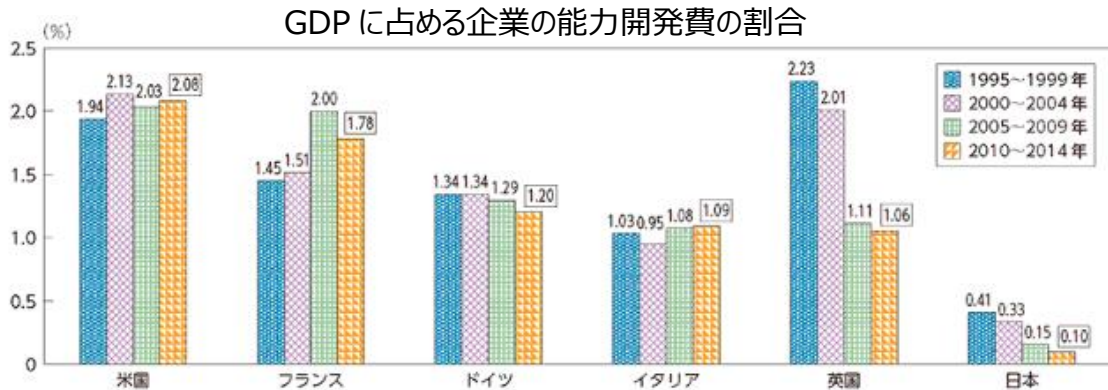
[世界の都市の監視カメラの数]

英コンパリテック調べ、単位(台)
人口1000人あたり

1	重慶	168.03
2	深圳	159.09
3	上海	113.46
4	天津	92.87
5	済南	73.82
6	ロンドン	68.40
7	武漢	60.49
8	広州	52.75
9	北京	39.93
10	アトランタ	15.56
11	シンガポール	15.25

② GDPに占める企業の能力開発費の割合 出典：厚生労働省

日本企業はこれまで社員教育にお金をかけてこなかった。研修といっても日常業務を通じて経験を積ませる職場内訓練（OJT）が主体。国内総生産（GDP）に占める企業の能力開発費はわずか0.1%。アメリカの20分の1の水準だ。また経年推移をみても減少傾向にある。

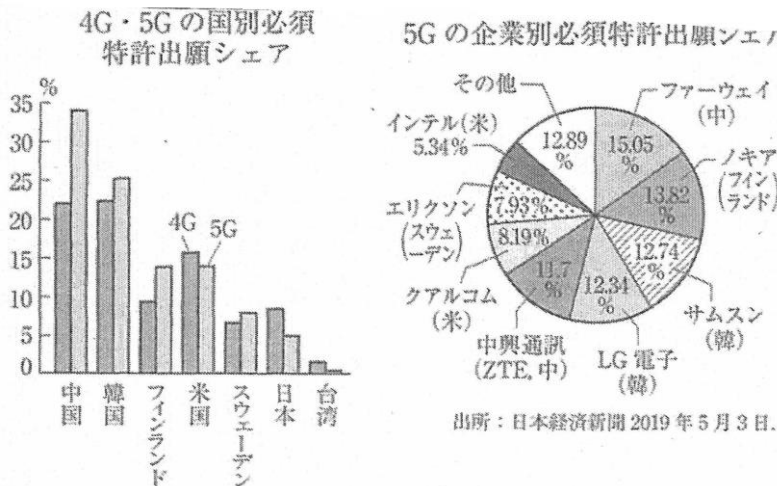


資料出所 内閣府「国民経済計算」、JIPデータベース、INTAN-Invest databaseを利用して学習院大学経済学部宮川努教授が推計したデータをもとに作成

(注) 能力開発費が実質GDPに占める割合の5箇年平均の推移を示している。なお、ここでは能力開発費は企業内外の研修費用等を示すOFF-JTの額を指し、OJTに要する費用は含まない。

③ 4G・5G国別必須特許出願シェア 出典：世界経済図説第四版 岩波新書

2018年頃から米中の先端技術をめぐる軋轢が激しくなってきた。近年、情報通信分野における特許出願件数も例外ではなく、分野によっては中国が米国をはじめ他の先進諸国を凌駕してきている。特に5G（第五世代移動通信システム）に関する特許件数は中国（その中でもファーウェイ）がリードしている。もっとも、中国の持つ5G関連特許の質は米企業（クアルコムやインテル）などに比べるとまだ低いものが多く、特許件数や特許出願件数だけで競争力を云々することはできない、との見方もある。



① 竹内薫の『科学の名著』案内 竹内薫著 徳間書店

サブタイトルは、文系でも面白い！世の中の見方が変わる 90 冊！

ノーベル化学賞を受賞した吉野彰氏が、化学が好きになった原点として挙げたファラデーの「ローソクの科学」。そんな名著との出会いが、あなたの人生を変えるほどのインパクトを与えることも珍しくない。ただ残念ながら受験教育の弊害で科学の魅力に出会っていない人が多い。

地球環境、奇妙で風変わりな科学者たち、科学の古典、宇宙や未来を拓く物理の世界、数学の世界、もっと科学書を楽しもう、の 6 章で構成されている。



② AI 救国論 大澤昇平著 新潮新書

本書は最初に「大学受験のジレンマ」と、それに伴って起こっている諸問題を指摘し、水平思考、AI2.0 といったテクノロジーを役立てるための思考の枠組みについて説明、最後に文理融合について提言するという構成になっている。日本再生のためには、文理融合型のテクノロジー教育が必要であるというのが本書を通じた主張である。

急速に進化するディープラーニングやブロックチェーンなど先端テクノロジーは、日本経済「失われた 30 年」からの復権をもたらす可能性を秘めている。東大最年少准教授が導く救国への最適解。



③ おとめ六法 上谷さくら・岸本学（東京第一弁護士会）著 KADOKAWA

仕事・恋愛・・・女性に寄り添う法律集。

「自分を守る知識」とと犯罪被害者支援の弁護士らが出版。女性が遭いやすいトラブルと関連する法律などをまとめた実用書。

「恋愛」「SNS・インターネット」「学校」「暮らし」「しごと」「結婚」の 6 章で、起こりやすい事例と対応する法律を紹介している。

弱い立場に置かれることも多い女性の「一生に寄り添う法律集」をと考え、「おとめ」には中学生も手に取りやすいようにとの願いを込めている。



事務局通信

◆コロナ禍のもと書類総会を開催

昨年度事業報告・平成2年度事業計画・役員選任が、議決権者全員一致で承認されました。その後開催された理事会で、会長に山本卓朗氏、副会長には矢島隆理事に加え今回新任の前土木学会長林康雄理事がそれぞれ選任されました。

◆未来構想PFのホームページをご覧ください

未来構想PFと検索して下さい。なお、会員専用ページにバックナンバーを掲載しており全号閲覧可能ですが、パスワードが必要です。

閲覧希望の方は、お問い合わせ欄を使って申し込んで下さい。

【*質問の正解 1C 2B 3C 4C 5C 6B 7C 8A 9C 10A 11C 12C 13A】



●●今月の写真コーナー●●

先日、この春完成したハツ場ダム建設に伴い付け替えられたJR吾妻線を見に行きました。長野草津口駅から岩島駅まで移動しながら、第三吾妻川橋りょう、川原湯温泉駅、第二吾妻川橋りょうを巡りつつ、ダム湖にかかる道路橋を渡り、景色を楽しみました。新型コロナウイルスの影響のためか電車はガラガラでしたが、道の駅は賑わっていました。

皆様も吾妻線に乗ってぜひ訪れてみてください。

(JR東日本商事 井上晋一さん)



〔第三吾妻川橋りょう〕



〔川原湯温泉駅〕



〔第二吾妻川橋りょう〕



〔ハツ場大橋から見たハツ場ダム〕

プラットフォーム通信では、メンバーの皆様の投稿をお待ちしています。
 連絡先：未来構想PF事務局 土井 携帯:090-9150-8613 メール：info@miraikoso.or.jp
 〒100-6005 東京都千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビル5F-28